滿洲日報

○報價目 每月收取八角代賣所及送報人并無分毫加增

○告白刊例 一行五號二十一字起碼登一日者每行二角每登十日行一角五分登月者每行每日一角登長年者價當面議從減 每張四百文

發行所 淸國營口中盛街 滿洲日報社 (電話二九番)

Payable in Advance. Postage Included.
The Manchuria Daily Report Office.
Newchwang.
Telephone No. 29.

●市況 元豆六吊百至六三吊二百 紅糧價錢五吊四百文至五吊 ●市共上車三十餘輛 ●東共來七十餘輛 元豆六吊九百至六吊八百

一連紙 一連 一圓 / 一フールスカツプ 全 四圓 / 一中判洋紙 全 二圓 / 一半紙 野紙 百枚 二十錢 / 一卷紙 四十枚續 十四錢

一稍子 一圓五十錢以上四圓五十錢 / 一貳筒 三十圓以上三十五圓 / 一卓子 四圓五十錢以上十三圓五十錢 / 一卓子掛 六圓以上十二圓 / 一廚房用戸棚 七圓五十錢以上十圓

一長火鉢 八圓以上十一圓五十錢 / 一箱火鉢 二圓以上三圓五十錢 / 一宜德火鉢 一對 六圓以上九圓

特別廣告

▲資本金貳千四百萬圓
▲積立金一千壹百五拾萬圓

本支店出張所 横濱 神戸 東京 長崎 大阪 倫動 里昂 紐育 桑港 布哇 孟買 香港 上海 天津 北京 大連 旅順 奉天 芝罘 鐵嶺

電話十番 支配人室 電話百八番 事務室

横濱正金銀行牛莊支店

本月十八日ヨリ中央金庫事務及一般銀行業務取扱申候

明治卅九年六月 横濱正金銀行遼陽出張所 主任 中村得三郎

日本郵船株式會社 瀛船出帆廣告

苫島丸 十七日着 大沽、芝罘
營口丸 廿一日出帆 門司、神戸行

乘船切符發賣は出帆前三時間マデ 未明出帆ノ分ハ前日午後五時マデ

營口代理店 旗昌洋行 (電話二六番)

瀛船出帆廣告

御代丸 六月十八日 門司、横濱行
元山丸 六月十八日 門司行
摩耶山丸 六月十八日 大連、門司、神戸行 (定期船)
第三琴平丸 六月十九日 門司、神戸行

松茂洋行船舶部 海岸東稅關西 電話(五二 五七)

大阪商船株式會社 營口出帆廣告

盛航丸 十九日入港

代理店 ブツシユ兄弟商會 東營口公園地横 遠來洋行 (電話二十三番)

宅洋行

啓者敝行專賣綿紗粗布綿絲布荷花標布東洋緞子紋緞子絨布手巾花巾洋燭火柴鐘表等類價值格外克已並且貨眞價實以致敝行名譽日增前蒙官許在牛家屯設立鐵道運搬營業所以便貴客就近辦理各項事宜於敝行推廣招徠之意愈彰著明所有華商賜顧本行專聘熟悉商情之華人宋厚田氏細心接洽款待周詳俾可面商一切事宜幸中外士商鑒其誠實無欺惠臨賜顧曷勝榮幸之至

總司理人 田中賴之助謹白

開設老爺閣街同盛德院内 電話(店一八三番 住所五五番)

東盛和

本號在營口創設二十餘年專辦出口餅油豆各等土貨進口棉紗布疋火柴洋麵糖煤雜貨發行並滙兌銀錢兼代客經理買賣租船裝運事宜營口廣東兩處自建碼頭能泊輪船二艘棧房地方寬大凡靠輪船裝卸貨物極爲利便囤貯油餅豆米麥更爲合宜發證有輪船一艘名域多利能載重二萬担如有欲租船運貨及存棧貨物水脚棧租格外從廉 貴客賜顧請到小號面議是幸

總司理人 葉亮卿謹白

東永茂

機器油房在營口創辦油搾生意多年以本營業非祇做油房壹事及經理買賣雜貨布疋等物并代客莊運汽船配載事宜三井行與本店業務交厚並與各南北客經理有年誠信相孚週知之

正理事 稽玉田 副理事 金德魁 設在營口西北街路南

西義順

本號開設營口西街老爺閣前路南警乙第五號專營裝卸輪船上下各貨照料穩妥堆棧寬大凡中外 士商賜顧者請認明招牌決不致悞

本主人敬啓

仁裕號

保裝運各幫火輪船生意兼賣各幇洋什貨糧石等此佈

營口西大廟街路北警乙第十三號

丸三洋行分莊

啓者本行開設於元神廟街精工自造羊肚手巾東洋緊身洋式褂子以及各樣雜貨俱全無不精美價値格外從廉賜顧者請光臨本行面閱是幸

丸三洋行分莊謹啓

永順洋行

本行在東京開設三百餘年專辦布疋此次得大日本政府特許設運各色布疋手巾綢緞綿子法蘭絨等貨來埠發售顏色鮮明保照中國土布家機自染決不退色價亦格外公道官商光顧請到本行面議

西北街 東櫃(電話九十五番) 西義順棧內 西櫃(電話九十八番)

代代木烟公司

本行專售 日本官造紙烟 星象牌(斯達)櫻花牌(撒古拉)百合花牌(利利)均已馳名內外玆特選上等烟料加工精製雙仙鶴牌(隆浩來福)淸香撲鼻佳美適口而價値極廉 諸君欲購可向敝行或請至本行公司代理店西營口大德元採買庶不致誤謹此廣告

遼河運輸 同濟公司

本號經官准由營口包運東淸遼河各埠車船貨物凡客商有運之貨由交本號及各處分莊運送決無悞失如蒙 貴商光顧者請與本號面議特仰週知

營口南永世街 同濟公司總局
馬蜂溝 同濟公司分局
營守屯 同濟公司分局
通江子 同濟公司分局

S.P. 糸平公司

本舖在日本開業以來一百餘年今特於本埠開設支店所有發賣物品貨美價廉如蒙中外士商賜顧請至本行購買可也今將自製布類列下東洋各色絨毯各式被面各色布疋各種綢布其他一切織物概行發賣並特約販賣(正日光)皮酒價及各樣雜貨尤廉減特此廣告

營口元神廟街元神廟南邊西側 朝日ビール販賣 (電話一百九十二号)

三井 電話 第六十六號 第九十一號

啓者本行開創在中外通商各埠已有年歷所售棉紗、棉布、火柴、煤炭、糖、海參等各貨均皆物美價廉名馳遠近如蒙各商光顧請駕臨是荷

○發售新到洋白糖

倉庫部 經理

今回倉庫所在地(青堆子精搗場上隣り河岸)の取扱所に電話を架設致し候間貨物の出入其他倉庫に關する一切の件は同所へ御照會被下度願上候 (電話百二十八号)

○明治火險公司

本公司開立已久分行上海、香港、天津、各地方中外馳名一概章程仿英例一式遇事克已秉公以廣招徠有願保火險者請至本行面議

○發售日本白米

○東京水險公司

啓者本公司開設在三井洋行內已久實存資本百五十萬元分行、新加坡、倫敦、孟買、天津、上海、香港、各地方中外馳名一概章程仿英例一式遇事克已秉公以廣招徠有願保平安、水漬、兵險者、請駕至本行面議

啓者火災之害影響於商界者最鉅營口爲通商大埠百貨屯集資本浩繁有保險以維持之可以有恃無恐法至良意至美也小行經理明治日本火險公司已歷多年幸蒙中外所信用前有王鹿芹 郭漁笙 朱斐章 先生久在營口信義素著且於保險章程最能熟悉小行特請爲代理人以廣招徠使保險者便於接洽聲應氣求較之直接尤爲穩妥諒亦 諸貴商所樂聞乎如蒙 賜顧請逕至大德亭內面議可也

三井洋行啓

營地商務之盛大異昔年惟於火險一道以謂關於天數客惜保費孰知一家東本數萬金常存數十萬金之貨一遇不測非但數十年老業難繼即殷實東家亦覺受累無窮可見保險之有益豈淺鮮哉 僕等承三井洋行謬愛囑爲代理明治日本火險公司保險各事 僕等素知該公司及該洋行信義久著故敢代爲介紹且保費亦較他公司克已 諸公賜顧請 駕臨大德亭內面議不誤

王鹿芹 朱斐章 郭漁笙 仝啓

洋行 電話 第六十六號 第九十一號

㊊ 鐵道 遼河 裕和盛運輸局 (電話八十一號)

在東營口西北街旗昌洋行對門

啓者本號向在日本長崎開設數十年并店在朝鮮國漢城仁川木浦旅順烟臺營口鐵嶺等處專賣中外雜貨疋頭食物器具酒烟代客報關裝船裝車今又承辦東淸鐵道運輸局代客裝運貨物各車站均設分局格外周到不悞主顧

總司理主人 周鶴雲 運輸部主任 高濱麟太郎 謹啓

銃砲火藥軍刀販賣業

本行蒙 官允准專賣各種洋鎗洋炮以及火藥鎗彈等類物美價廉零整發售如蒙中外士商賜請至本行面議可也

官許商 營口元神廟街第十號 武田洋行

煉瓦及雜貨販賣

營口元神廟街十號 東海洋行 主任 針生安次郎 張貴良

關東玻璃公司

本公司自造各項玻璃器物貨色精工市價從廉 光顧者請至營口永世街 第五號門牌便是

縄叺莚販賣廣告

精々强勉仕候間不拘多少御注文奉願候尚ほ當地にて御入用之御方は南永世街三十七號地岩村眞藏方へ御申越被下度候

大連市西通り二丁目四十三號地 東京 門倉出張所

一、東淸鐵道貨物取扱
一、貨物集配
一、瀛車貨物積卸シ

右は安全、速達、誠實、廉價を旨とし精々御便宜を計り申候間多少に拘はらず御出荷奉願候

關東總督府特許 營口西北街 (電話一八番) 丸重洋行 牛家屯停車場構內 (電話四六番)

青堆子 菅野玻璃廠

玻璃器什遠運必有破壞從價不廉茲本主人開辦玻璃廠特聘許多好手藝之人自造各樣洋燈罩子瓶碟等凡所有玻璃器什類一概發賣價値公道主顧不誤官商幸給顧光特告白

本主人謹白

營口 華盛通轉運行

啓者本行專以代客運送各城貨物格外從廉倘蒙貴商光顧請至本行面議可也各站口皆有分設帳房格外周到不誤主顧現居西水晶宮東頭裕順與內特仰周知

本行總理事人 揚兆豐 敬啓

●森醫院 營口永世街

院長醫學得業士 森矯

●齒科部

主任齒科醫士 兒島市郎

啓者本院雖開辦日淺刻已招聘醫員增加看病人購入醫療器械修補手術室並養病室萬端設備日形進境自四肢五臟之病以至打撲創傷等類皆能立刻醫治頃者更添設齒科特招聘該科專門醫兒島市郎君已自四月八號起開辦從事齒患者之治療按齒牙之於人體極有密切之關係其健否即不翅繫胃腸之健否缺落一齒則音聲爲之澁濁面貌爲之失形況疾患權於齒牙始雖一小齲齒漸次侵蝕隣齒遂使全齒失其咀嚼之力疼痛不可言狀輾轉反側王爲難堪因之東國夙有齒科專門之醫研究多年備極蘊奧巧技入神齲齒凹窩則須薪去疼痛而後塡塞以金銀護模西門土等品若門齒缺落則以磁製之義齒欲入齒株無殘根者則以護模製之座床列植義齒其他或截齒頭以金冠或欲人義齒不須床架巧技殆奪造化之妙若有齒株無要者則因藥液之力拔去毫無疼痛今世患齒牙者日多而治療之法日益進步幾不變有齒患矣然中國醫界之風潮尙未發達治齒之術措而不問殊爲憾事本院主引爲已變測然感動特添設齒科招聘專門大家以從事齒患者之治療刻設備已全施治愁到具備極巧具自極廉以期普遍救治並揮近世東瀛醫術之進步務望大方君子有齒患者幸早臨治療勿自貽誤此佈

志岐組 木料棧 材料出售

啓者本棧開設鎭口永安街專售鴨攉兩江之各種木料品質精良價値格外從廉克已凡中外士商光面議顧請到本棧

東京電報

（六月十五日發電）

●軍制調査委員長の任命　陸軍大將西寛二郎氏は陸軍軍制調査委員長を仰付けられたり

大連電報

●東郷大將の着連　（十五日午後八時發電）　東郷大將本日旅順より來連せり出迎人多く極めて盛況なり

雜報

●南滿洲鐵路會社

七日勅令第百四十二號を以て南滿洲鐵道株式會社に關する件を左の如く公布せり

第一條　政府は南滿洲鐵道株式會社を設立せしめ滿洲地方に於て鐵道運輸業を營ましむ

第二條　會社の株式は總て記名と爲し日淸兩國政府及日淸兩國人に限り之を所有することを得

第三條　日本政府は滿洲に於る鐵道、其の附屬財産及炭礦を以て其の出資に充つることを得

第四條　會社は新に募集する株式總額を數回に分ちて募集することを得、但第一回募集額は總額の五分の一を下ることを得す

第五條　株金の第一回の拂込金額は株金の十分の一まで下ることを得

第六條　會社は本社を東京市に支社を大連に置く

第七條　會社に總裁一人、副總裁一人、理事四人以上、監事三人乃至五人を置く

第八條　總裁は會社を代表し其の業務を總理す副總裁は總裁事故ある時其の職務を代理し總裁缺員の時其の職務を行ふ

副總裁及理事は總裁を補助し會社の業務を分掌す監事は會社の業務を監査す

第九條　總裁副總裁は勅裁を經て政府之を命す其の任期は五箇年とす

理事は五十株以上を有する株主中より政府之を命す其の任期は四箇年とす

監事は株主中より株主總會に於て之を選任し其の任期は三箇年とす

第十條　總裁副總裁及理事の報酬及手當の額は政府之を定む

第十一條　總裁副總裁及理事は在任中何等の名稱に拘らす他の職務又は商業に從事することを得す、但政府の認可を得たるものは此の限りにあらす

第十二條　政府は南滿洲鐵道會社監理官を置き會社の業務を監視せしむ

監理官は何時にても事業の施設を監査し會社の金庫帳簿及諸般の文書物件を檢査する事を得

監理官は必要と認むる時は何時にても會社に命して營業上諸般の計算及景況を報告せしむる事を得

監理官は株主總會其の他諸般の會議に出席して意見を陳述する事を得

但議決の數に加はる事を得す

第十三條　政府は會社の事業に關し監督上必要なる命令を發する事を得

第十四條　會社の決議又は役員の行爲にして法律命令若くは會社の目的に違反し又は公益を害し又は監督官廳の命したる事項を實行せさる時は政府は其決議を取消し又は役員を戒飭する事を得

第十五條　政府は必要と認むる時は帝國内に於ける鐵道に關する法令の規定を會社に適用する事を得

前項の塲合に於ては政府は適用すへき法令の事項を會社に豫告すへし

第十六條　本令に別段の定めなきものは商法及附屬法令の規定を適用す

第十七條　明治三十三年勅令第三百六十六號は本令に依り設立する會社に之を適用せす

附則

第十八條　政府は設立委員を置き南滿洲鐵道株式會社の設立に關する一切の事務を掌理せしむ

第十九條　設立委員は定款を作り政府の認可を得たる後第一回株式を募集すへし

第二十條　設立委員は第一回株式の募集を終りたる時は株式申込證を政府に差出し會社設立の許可を稟請すへし

第二十一條　前條の許可を得たる時は設立委員は遲滯なく各株式に就き第一回の拂込を爲さしむる事を要す前項の拂込ありたる時は設立委員は遲滯なく創立總會を招集すへし

第二十二條　創立總會終結したる時は設立委員は其の事務を南滿洲鐵道株式會社總裁に引渡すへし

●南滿洲鐵道會社雜聞

南滿洲鐵道に關する勅令は別項掲ぐる所の如くなるが今更に同會社に關する傳聞の梗概を摘擧すると左の如し

▲鐵道會社の組織　同鐵道會社の組織は現在の京釜鐵道會社及び露國の東淸鐵道會社組織を蹈襲したるものにして勅令の示す所に據れば政府は南滿洲の各鐵道其附屬財産及び撫順、烟臺の炭礦を提供して會社の大株主と爲り別に鐵道の改良延長に要する費用及び會社の流動資本に充つる爲め日淸兩國人より株式を募集して其資金に充つるものにして畢竟半官半民の一鐵道會社とす

▲其重なる事業　同鐵道會社の事業としては單に純然たる鐵道事業のみならず鐵道事業以外撫順、烟臺炭礦の經營及び大連の築港等をも包含し會社其物の本來の事業としては現在の軌道を四呎八吋に改築すると停車塲の新築改築及び各停車塲の有する廣大なる地所に鐵道關聯の各種事業を經營すると並に車輛其他の設備等に在りといふ

▲鐵道線路の區域　南滿洲鉄道會社の經營すべき線路の區域を具體的に示せば旅順、長春間の東淸鐵道五百三十哩（柳樹屯、營口、烟臺、撫順の各支線をも包含す）奉天、安東縣間百八十哩（改築後は二十哩を減じ百六十哩と爲るべき豫定）合計七百十哩の間にして奉新鐵道及び吉長鐵道は全く其經營外に在るものとす

▲其資本總額　其資本總額に就きては勅令中未だ何等の明示する所あらずと雖も約一億五千萬圓乃至二億圓にして過日の本紙上一千五百萬圓なるやに記載せるも撫順炭礦の經營にすら四百萬圓を要すといへば政府の出資を併せて一億五千萬圓は最も實額に近き數量なるべし

▲鐵道設立委員　附則第十八條及び第十九條に示す如く同會社は創立總會に先ち設立委員の手に於て定款を作成すべき筈なるが右委員長として坊間に傳へらるゝは大浦兼武、福島安正二氏最も呼聲高く委員には遞信省より仲小路次官、山之内局長、平井作業局長、野村技師大藏省より若槻次官、水町局長陸軍省より石本次官外一名外務省より山座、石井兩局長鐵道家側より古市公威　田健次郎、堀田正養諸氏其他實業家等にして總員十五六名乃至二十名許なりといふ

▲鐵道總裁下馬評　同鐵道總裁は勅裁を經て政府之を任命する所にして創立委員を設定したる後決定する筈なれば未だ何人とも定まらずと雖も成るべく在野の人物を選定せん方針なれば學識、經驗、人物の諸點より古市公威氏こそ適當ならんと傳へらる

▲補給利子と會社　京釜鐵道の組織を蹈襲したる同會社は民間側の出資に對し政府が補給利子を下付すべきや否やは一の研究問題なりし東淸鉄道現下の收入は一日平均一哩五十三圓にして其收益十二三圓ありと雖も同鉄道は今後尙幾多の改修を要し又支線敷設等の必要もあり且つ會社組織として重もに荷客の賃金等にて收支相償ふや疑問なれば或は相當の年限間多少の利子補給あるべきかといふ

▲一般經濟界の氣受　南滿洲鉄道會社に對する一般經濟界の氣受は寧ろ良好なり內地鉄道の國有と爲り早晩其株式の公債と引換へらるゝ事とて株主等は南滿洲鉄道會社の創立により新に投資の途を得ると爲れるを以て株式引受を希望せるもの鮮からずと

●滿洲向綿絲の不振　戰時中交通殆と杜絶せる頃一俵の綿絲布に卅兩の運賃を拂ひて尙巨利を博せし滿洲商人か今日一俵七兩の運賃にて內地に積出し得るに拘らす本年に入りてより牛莊方面の綿絲に對する需要杜絶の姿なるは歸する所滿洲全般には綿絲の在高尙潤澤にして而も此等は非常の高仕入れなれは今驟に新輸入を試みて絲價の暴落を促すは恰も自ら己を刺す如きものなれは愼密なる牛莊商人等か相警めて輸入を爲さゝると他の一方には日本政府の官邊工事、鐵道修築の今尙行はるゝの結果、昨秋以來收獲後織布に從ふへき農民の一部は土工に役せられて綿絲を用ふるの時機を得さりしにも因るものゝ如し然れとも滿洲の現在綿絲は需要限り有るものなれは七月以後に至らは或は滿洲輸出の開始を見るに至らんかと某商人は語れり

●港灣擴張問題　當地駐在の各國領事によりて提起されたる港灣擴張問題乃ち從來の牛莊港の區域を擴張して遼河口より牛家屯停車塲の西端に至る如くせんとするに就いては稅關に於いて監視上の不便少からされはとて容易に同意せさるも何れは總稅務司の裁決に待つことゝなるべしと云ふ

●軍票の暴落　前週に於て未曾有の騰貴を來せる軍票は昨來頓に暴落して當牛莊郵便局に於ける今週の受拂換算價格は銀一圓に付金一圓二厘と定められたりといふ併し銀の金より高きと依然として變ずる事無し

●日本人會評議員會　一昨十五日午後五時日本人會評議員會を同會々議室に開き瀨川領事辭任の件に付會議せるが結局委員十名を選びて留任勸告を同領事に爲すと爲せるが同領事にして聞入れさる時は來る廿日瀨川氏の爲めに慰勞會を開會することを決議し尙瀨川氏辭任の上は何人を會長に推薦すへきやに就き下相談を爲せる所正金銀行中村錠太郎氏最も呼聲高かりしといふ

●公衆郵便爲替金（遼陽）　同地に於ける五月分公衆郵便爲替金取扱高を聞くに振出口數八百五十七に對し其の額三万二千四百九十圓三十八錢一厘なるか是を四月に比すれは約二割の增加なりといふ

●大將一行出發　一昨朝來營せし樺山大將及び西、淸浦兩顧問官の一行は明朝の一番列車に搭して出發すへしといふ

●疫病流行地　我が營口檢疫所にては厦門を疫病流行地と認め仝港より入津する一切の船舶に對し本日より撿疫を實行すへしと云ふ尙は淸國沿岸の諸港にて既に疫病流行地と認められ居るは福州、汕頭、香港、廣東等なりと云ふ

●本多男請待會　豫記の如く加州の門閥本多、横山二氏の來營を歡迎すべく在留加越能三州人二十餘名發起と爲り一行を昨日午後七時より二本町日本館に請待せるが主客席定まるや神野氏起て歡迎の意を述べ本多男又之に答ふる所あり終りて酒宴に移り杯盤の間に周旋して興趣を助け往を談じ舊を語り主客歡を盡して十時頃散會せりといふ

●正金遼陽出張所　同出張所家屋に擬せられ居る同地喇嘛塔下なる高田洋行家屋は五月限り還付すへき事となりしも之れと同時に正金銀行出張所を其跡へ設置する筈なりしも未た決行に至らす行悩みとなりおれるが其の內情を聞くに該家屋の構造及其建坪等狹隘に過ぎ不便少からさるより或は他に然るへき適當の家屋發見するを竢つて其方へ移轉し件の家屋は充用せさるやも計られさるとの風聞あり因に同出張所員二名は兵站宿舍に滯在し銀行業務を取扱ひおれりと云ふ

●本多男一行の出發　來營中なりし本多男一行は今朝牛家屯發滿洲內地の視察に向ひたるが一行は先つ旅順、大連に赴き更に北上して奉天に赴き安奉鉄道に由り韓國の觀光に從ふへしと

●水澤遼陽軍政官の入院　同軍政官は神經衰弱症の爲め引籠加養中にありしも其經過宜しからさるより今回同地第一關東陸軍病院遼陽分院へ入院せられたりといふ

●本願寺の日曜說教　當地本願寺出張所に於ては定例に依り本日午後一時及び八時半（營口時間）の兩回日曜說敎を開きて慧燈大師製作の淨土眞宗の宗意安心の骨肉たる領解文に就て寺本布敎師より說敎あるよしなり

●遼陽永順洋行の引揚　遼陽に於て專ら淸人に對する貿易を營みおりたる永順洋行は今回同地を撤退し奉天へ移轉せりと

●滿洲渡航者取締　旅順、大連其他關東總督管轄內各地退去の際同地に殘留したる財產調査の爲め渡航者取締第四條に左の但書を追加したる旨關東總督より通報ありたり（陸軍省）

但特種の事情ある者に限り情を具して出願するときは本條の期限を明治三十九年十二月十五日まで猶豫することあるべし

●邦人居住の現在數　當憲兵分隊署の調査にかゝる本月十五日迄の居恩本邦人出入增減表を得たれば左に掲げて讀者の參考に資せん

明治三十九年六月第一旬居留民出入增減表

種別	五月末現在 男	五月末現在 女	六月一日より仝十日迄 男	六月一日より仝十日迄 女	六月十五日現在 男	六月十五日現在 女	計
居留認可者	六、四〇三	二、八三五	二二八	一〇二	六、六二一	二、九三七	九、五五八
出生者	六	五	〇	〇	六	五	一一
死亡者	三〇	一六	二	一	三二	一七	四九
歸國者	八一七	四一八	一八	九	八三五	四二七	一、二六二
移住者	六四四	五四五	二二	一七	六六六	五七二	一、二三八
退去者	三七	一〇	二	〇	三九	一〇	四九
現在人員	四、九二二	一、八五一	八四	六五	五、〇〇六	一、九一六	六、九二二

●ぼくの漫筆　ぼく

愈々樺山ドンも御座つた西ドンも御座つた淸浦前法相も共に來營して軍政官、領事等の手厚い待遇を受けつゝ營口に於ける孜細の視察をなされるとのことである▲營口は云ふまでもなく淸國の牛耳下に在つて少數ながらも世界の人間を集め遼河に沿ふて滿洲內地の貿易上に重要の地位を占め開港日淺しと雖も四十年の歷史を有し殊に三十三年の北淸事變以後は露人の難を受け今又た日本人の軍政下に立つてるのである▲露人施政の跡に就いては今更ら繰り返へすの要もないか今の日本人の行政に關しては講究決裁すへきものか多い況んや軍政は一時的の行政なるに於ておやだ▲三十七年の夏七月二十五日に營口か我か軍によつて占領されてより今日に至る二ケ年間の軍事行政は營口在住の支那人及び在留の日本人を利益する處か多かつた▲道路、衛生、學事は云はすもかな苟も人類の幸福を增進する意味に於いて可能的の事業は其の大小を問はす實際に施設され且つ施設されんとしてるものも數少くない▲就中營口に於いて特に經濟上最大の勢力ある彼の銀爐の如き及び新市街地護岸工事等の諸問題は何れも速かに解決し且つ成功せしむへきものである若し之れ其他の雜事に至つては恐くは枚擧に遑あらすだ▲翻へつて南滿洲鉄道の業務整頓して之れを實業上に最も適當に運用さるゝに至つた日には營口の將來は如何に成り行くへきか之れを考慮して適當に我か實力發展を企圖するは一般在留者當然の任務なりとは云へ亦た大に政府者の一考を煩はすへき問題ではあるまいか▲軍政時代に於て既に着手した事業は軍政の撤去と共に消失すへきものでもあるまい必すや之れを行り遂けねはならぬは勿論であらう▲然らは如何なる方法によつて之れを繼承するか最も便利であるか或る者は在留の邦人團隊に於いてすへしと云ふけれとも之れ果して實行し得へき事てあらうか▲凡そ此の如き問題は小事に似て決して小事てないのみか聽かては其地方に於ける我か國民勢力の消長にも關係するからして來遊の元勳諸老も特に細密の視察あることゝ信ずる▲それは兎に角老体を提けて海山千里を超え遙々滿洲の一隅に同胞の經營を親切に視察さるゝ一大將二顧問官に向つては僕深く感謝の意を表すると共に其の健康と前程の恙なきを祈る

●東西南北　一昨日來營した本多男は舊加州藩國老の筆頭で昔て政友會總務員と爲り一時同党の爲め中外に重きを爲したとがあつたか政党界の混濁に堪へ切れすとして袂を拂つた君子人てある今は僅か貴族院議員てあると思ふ▲同男の鄕里加州に於ける威望は祖先の餘惠にも因るてあらうか現在其實業界教育界に於ける勢力は頗る大なるものである政友會に一時重きを爲したといふのも畢竟北陸の重鎭を以て目せられたからである▲今を距る十七八年前に男の鄕里たる加州金澤に同男を中心とした一の青年寧ろ學生の一會があつた僅に十二三名の會員てあつたか文天祥正氣歌の『風檐展書讀、古道照顏色』の句に取つて照顏講と名け水戶の弘道館荻の松下村塾の遺風を汲んだ一種の精神的の或組合てあつた講とは猶會といふ意味てある▲僅か其れ丈けの講員てあつたか十七八年前の今日と爲つて面白い結果を生したといふのは其講員の多くか海外に出て居る事て殊に韓地方に出て居る者が五六人も居る先づ京城ては第一銀行の副支配人三島太郎（元衆議院書記官）統監府附法官の松寺竹雄（元東京控訴院檢事）芝罘では領事の小幡酉吉武昌ては師範學堂の總敎習稻並幸吉（元第一高等學校敎授）漢口では商船會社の林安繁（法學士）てある我社の木葬逸人も其講中の一人てあるか一番貧乏籤を摘まんで今は編輯の黃塵堆裡に頸迄箝り込んで死んで居るか生きて居るか分らぬ事を遣つて居る▲男は又禪道に於て頗る修養工夫を積んだ人てある渡邊無邊居士とは無二の親友て今も往來が絕えぬが併し渡邊の如く野狐禪で無い『此次の旅行て一番殘念したのは北京の滯在か少くて喇嘛敎と道敎とを研究することが出來無かつたとである』とは是れ男の口から發したる最初の歎聲て又最後の歎聲てあつた

●編輯より　我社新聞製造業に從事する者日淸兩國人を併せて約五十名其中上髭と下髭とを蓄へ居る者小幡公と古色軒蒼然大人と編輯の木葬とに候滿洲名物の高粱畑よりも尙不規律に尙亂雜なる疎髯を何時手入れしたるとも無く『女除けの呪』なそゝ洒落込み平然たる所迚も當世向の男には之れ無く候併し小幡公のみは朝々鏡に對し密に白毛を拔き去る所怪しく感じ居り候所一夜果して腮髭を奇麗に剃り落し來り『床屋が酷い事をする』なそゝ恍け來り申候床屋こそ迷惑に御座候

夏　醉雨子

麥刈りて居て雷を聞く東かな
島畑に麥刈りおるや三五人
虫干を褌一本の男かな
古松に落雷したる社頭かな
雷や杉の中なる光り堂

汽車時刻

關內外鐵道

上り
營口發前八、二〇　七、〇〇
溝幇子同九、四五　九、〇〇
錦州同后三、四五　二、〇〇
山海關着六、〇〇　八、一〇
山海關發前八、一五　五、〇〇
塘沽同后二、二〇　四、一〇

下り
山海關發前七、〇五　四、四五
錦州同后三、五五　二、〇五
溝幇子同二、四五　四、四〇
營口着四、五五　七、五一
北京發前八、〇〇
天津同一一、〇九　六、二五

東淸鐵道

新民屯發前六、〇〇
溝幇子着同九、五七
溝幇子發后三、〇〇
新民屯着同六、三七

上り
營口發前六、三三　后九、三五
大石橋着同七、三〇　一〇、三〇
大石橋發前八、〇五　后一一、〇五
南關嶺后九、〇七　翌后三、〇七

下り
大石橋發前八、一五　后一一、一五
營口着同九、一〇　一二、一〇
奉天發前七、三三　后一〇、三五
大石橋同后三、五七　前六、五七

（淡谷木局）
本號開設營口東青堆子發賣栢木方料栢木元料紅松料木油松方料元木大小檁子廿四尺栢木大杆木板此木材出售價廉採買客人不知諱此廣告
東青堆子橋南
淡谷木廠

西海洋服店
歐米各國最新流行形
電話百二十七號

諸鐵工製作
鑛山船舶機械鐵工
鐵道附屬鐵工
土木建築用鐵材料
營口新市街
喜川鐵工所

天氣豫報

營口地方天氣豫報
自六日午後六時至七日午後六時
南の風晴れ

雜報

男女容儀修整の至要

◎流行を趁ふとは詰らぬ事也。垢さへ附かず、綻びさへなくば、誰が見てもキチンとしたる服裝打扮をなすが肝心也。容儀さへ修整ならば、婦人に何となく氣高き所あるを覺ゆ。斯る婦人て指一つ觸る阿呆男もなかるべし。色替りの紋羽二重、繻珍の丸帶、今度は元祿摸樣、さては桃山摸樣、羽織が被布となり、塗下駄が護謨裏の雪駄と變はり、牡丹色、オリイブ色、一つのショルすら、年に流行の變るとそれ幾許。その後を追廻らば、隨分費用の費るとなるべく、跳へ方にも、苦心一方ならざるべし。而かも途上に逢ふ者、猫も杓子も皆同じ風を成す。費用をかけ、氣苦勞をなしゝだけ、一ときは目立つとすらなし。しかのみならず斯る女は、かへりて藝妓と間違へられ、名家の處女すら、品位忽ち下りて、見るに足らず、其中に在つて、キリ〳〵と締まり整へる、打扮をなす婦人あらば、簡單にして却つて目立べし。流行を趁ふとは愚なると也。

◎婦人も男子も、容儀を整ふとは、肝要也。人或ひは修飾を惡み。男ならば顎髭をボウ〳〵と生かし、女ならば鬢の毛をバラ〳〵下亂して、學業、業務に餘念なしといはんずるの狀あり。是れその懶惰にして、禮を辨へざる者たり、流行を追ふて修飾するの要は、勿論なし。されど清潔と修整とは、其人の用意を示す。髪の毛のヘラ〳〵と亂れたる女の、如何にシダラなきを見よ。惡魔、外道に附きねらはるゝは、此の如き女流也。

◎舊幕時代の侍を見よ。月代は毎日薙り淨め鬢の毛は、如何なる變に逢ふも、直にそれを撫上げて、毫も容儀を亂さず。衣服には麝香の匂を浸ましめ、髷に香油を塗り、刀を時々拭ひて決して繡をつけず。起てば袂を振ひ。袴の襞を跳て、塵埃を拂ひ、坐れば襟を正うして、衣紋を直ほす。今の高蓮襟に比せば、用意の程、同日の談にあらず。婦女も亦、髪を理め、齒の涅を剝さず。短刀鼻紙、鏡入りの紙入、衣服の着こなし、帶の締方など、指一つさゝれぬやうにせざれば、決して外に出でず、今の高襟女、恐くば爲めに舌を卷かんか。武士道の存する所、容儀に至るまで、忽かせにせざりし者、それ此の如し。月代ボウ〳〵、生やしては、登城も出來難し。浪人ならぬ者は。衣紋、大小、きらびやかならずんば、人中にさへ出で難し。文明の世とては、斯る用意は、勿論肝心なるべし。

◎「男鰥夫に蛆が湧き、女寡婦に花が咲く」男鰥夫と雖ども、蛆をわかしむべからず。女寡婦亦なんぞ花を咲かせるの要あらんや。容儀の後整は、やもめと否とを問はず、常に必用也。俄かに蛆が湧き、俄かに花が咲く。夫として妻として、兩つながらダラシなかりしを見るべし。苟くも一たび家庭を成しゝ者は、此邊の用意周到ならんことを要す。蛆湧かば、女魔これに乘ずべく、花咲かば男魔これを犯すべし。男德、女德、ともに容儀の修整を以て、其德を守るの城郭とすべし

◎男女共に德を守るの城郭が容儀の修整に在りとせるは前述の如くなるが如何に容儀を以て城郭となすも、內心の素養に缺くるあらば、徒らに邊幅を飾るに過ぎずして、男魔女魔が呵々として嘯き嬉々として嗤ふ者あるは、必せり故に容儀の城廓を修整すると同時に內心の修整を遣るべからず。

●染子の逆上加減 と言へば氣早の誤連中は成程時候の具合で逆上頭痛でも起つたかと早合點し給ふべけれど茲に書出す一塲の物語はそんな無邪氣なことではなく、モツト〳〵色つぽい有りがたみ澤山な取り分け美に狂ふ花に憧がるゝ世上幾多の徘々男に至りては一讀直に胸を打つて岡燒もすは受合なり處は永世街の醉花閣時折り三面種の製造に盡力せらるゝ染子の裙此妓が腕に握手を許せし男は濱の眞砂の數盡きぬ程なるが別けて御意に叶ひしは鐵嶺よりはほど遠からぬ〇〇株式會社の御大將鶴とか龜とか云ふお芽度い旦那さんに生命まで差上げての貢方は知らぬものなき程に男も女も義理にはだされて落籍の心鐵よりも堅く吉日撰んでと指折り數へて待ち居りしが其後旦那は社用の爲め內地に歸る事となりて、一二ヶ月もすれば屹度歸るからには其節改めて高砂の謠目出度擧行ん由なるが素人同志の二十世紀文明結婚は未だしも泥より出でた泥の水、末永く澄めばよいが矢張野に置け蓮華草手に取れば色褪る 習ひを水臭く繰返さねばよいと入らぬ世話燒く誤親類筋もありと云ふ

●十日間の遊興費 現在營口の料理店は總て七十七軒なるも此內四軒は休業し即ち現在の營業者は七十三軒なりと云ふ今各料理店の本月一日より十日迄の揚高を調ぶるに合計一万千〇五十七圓十七錢此人員四千八百十八人にして一日平均揚り高二十圓六十二錢六厘強なり例に依つて揚り高一千圓以上の家を揚ぐれば橫綱大關は相變らず金城館にして二千百五十圓此登樓客百三十七人次は第三樓の一千百九十七圓二十錢此客數百三十八人叉最も揚り高の尠き家は二本町新猫僅に三十六圓九十五錢なりと云ふ

投書かご

▲祇園閣の繁子さんチツポケな躰をして〇十のアレを咬へて公園散步は意氣なもんでゲースな（岡燒生）▲醉月の筆誅が此間の貴紙に出て居りましたが僕は鳥渡喧嘩の最中に同店の門前を通つて居りましたがョり以上の大騷動でした今一歩探訪の度を進めて彼等の如き人面獸心の輩は尙一段の筆誅を願ひたい（一俠客）▲

萬梅のぼん子裙一等賞は裙では御座らぬよ意外の方面から意外の強尻が出ますぞ宜敷誤親類筋の運動が肝心です（誤注進）▲遼東ホテルの秀鶴さん下らない情夫と沈々鴨のお樂はよいが演藝會の方は如何なさるお積り氣を付けないと退去は受合いですよ（素破抜居士）●房之助丈よ遼陽で本色を發揮するは來る演藝會を逸して他に機會なしだ二三日前からウムと美音を貯へるべしだよ（浄瑠璃氣狂の隊長）▲營口在留邦人の料理旅館に於ける藝妓仲居にして其素性の何者たるを豫言せば先づ惡漢無賴の嗜言に詐かれ勸誘せられたる輩も往々これ在りと雖も十中の八九は鄕里に在つて人倫外の娼賣に耽けり彌惡逆切破の結果鄕地に居られず已むなく臂に帆を掛け數百里の大海を一航し渡淸するに至れるが就中醜業婦中尤も爆戀婦と云ふは茲に永世街九十九折の冲の島の下婢蒲田はる（廿八）は大阪堀江邊にて誰れ彼れの差別なく手當り次第一回多少錢の誤娼賣を營みつゝ有つた爆戀者なるが目下相不替ず古狸の異術を以て多數の客を繰るとの事御注心〳〵（不振生）

廣告

硝子製造
營口青堆子街三百六十四號
菅野玻璃廠
THE OFFICE M. SUGANO'S GLASS MANUFACTORY.
No. 364, St. Chingtaizu, YINGKOW.

御旅館
和洋御料理
奉天軍政署指定旅館
奉天館（電話十四番）
奉天城內鐘樓南大街

日淸倶樂部（電話十五番）
奉天城內大南門裡大街
麵麭製造　西洋洗濯
靴製造　日本大工
理髪　裁縫
氷御小賣所

廣告　公
一各國洋服地一切大勉強可仕候間何卒御來見の上御買求之程を願ふ
並に各國洋服仕立料も大安價に仕て差上可候間何卒御注文を願ふ
元神廟街日營貿易筋向と
東營口元神廟街
寶泰祥
福興洋服所

美人投票 開函（第十一日）

得票	所屬	名
七百六十五	万梅	ぼん子
四百八	第三	雪
三百三十八	万直し	年子
二百七十五	東京館	次郎
二百十一	第一樓	よし子
百九十	菊水	太郎
百八十三	日本館	たか
百五十三	東京館	すゑ
百四十	第三樓	花
百二十三	東京館	たぬ
百十	滿月	きく
百八	日本館	手遊
百五	滿月	歌子
八十八	初音	ゆき
七十三	東邦亭	福八
六十四	東京館	入千代
六十	樂々亭	金八
四十五	滿月	みね
四十四	金城館	金時
三十五	万梅	若千代
二十六	第一樓	春駒
二十三	第二樓	米
二十二	初音	あい
二十	金城館	金之助
二十	三洲樓	よし子

●投票諸彥に告ぐ美人投票中廿点以下のものは省きて掲載せず

▲一等 純金指環 元價三十圓 一本
●附賞最新流行形蝙蝠傘
▲二等 寫眞機械コダツク 仝 二十五圓
▲三等 全紙二枚掛引伸 仝 二十圓
▲四等 全紙引伸 仝 十圓
五等 半切引伸 六圓　六等 四ツ切引伸 四圓半
七等 八ツ切 三圓半　八等 カビ子 二圓半
九等 紀念帖 一圓半　十等 繪はがき 三打
月　日
營口元神廟街
三船寫眞館

副懸賞 某氏
一等 三味線 一竿
二等 目さまし時計 一個
三等 浴衣地 一反

銘酒劍菱

遼陽停車場向と
池上出張店

氷
田庄臺大盛貯氷公司
軍政署御認可濟
飲料好適

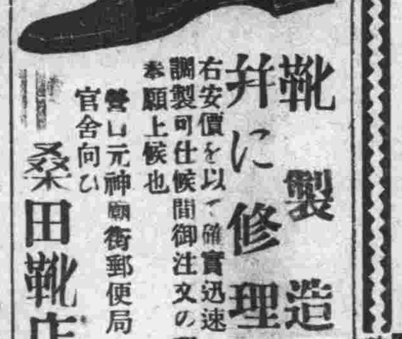
『物價高値ノ當地ヲ內地ヨリ安キモノハ
金票、
酒、
煙草、
コノ美事ノ氷丈ケヲ御坐リ升』

當分ノ內營口特約店ハ左ノ値段ヲ賣升
◎卸一ポント一錢二厘
◎小賣一ポント一錢五厘
◎一万斤以上ハ隨時御協議致候

石材
石灰
大販賣
英治洋行（電話三二）
營口西北街

醇良日本酒
金露
大販賣
孔雀印平野水
サツポロビール
和洋雜貨
洋酒化粧品
酒類
食料品
千賀洋行
奉天鐘樓南大路西
千賀洋行支店
奉天小西關大街路北

松岡病院
內科外科眼科婦人科診療
入院治療を諾す
殊に外科は無痛手術を施し梅毒淋疾痔疾皮膚病耳鼻咽喉諸疾は嶄新根治的療法注射療法或は血淸療法を施す
元神廟街第百三十四號
全科醫士 松岡玄雄（電話一五一番）



靴製造
幷に修理
右安價を以て確實迅速に調製可仕候間御注文の程奉願上候也
營口元神廟街郵便局官舍向ひ
桑田靴店

和洋會席御料理
一弊店の特色は座敷廣くして大宴會に適當なり宴會の時は舞台に造附且叉會費等は特に割引大勉強仕候
營口永世街二本町
日本館（電話百三十七）
各位樣

會席料理
三日月
營口警務課前南に入る

一和洋御料理 遼東館
遼陽城內東街
本館は遼陽城內第一繁盛の地にあり內外人往來頻繁なり今般四方紳士諸君の御勸に依り宏莊美麗なる日本風の家屋を新築致し一百人以上の宴會等も出來得べく廣間も御座候に付ては續々御光來被成下度花客諸彥に對し親切叮嚀を旨とするは弊館の特色に御座候

滿洲第一湯崗溫泉
風景佳絕、旅館、料理、遊技完備
效能、胃病、脚氣、神經痛、子宮、刀瘡
營口○—大石橋○—海城○—□湯崗溫泉仝停車塲○—遼陽○—奉天

移轉廣告
今般西北街代々木商會隣家屋に大修築を加へ移轉仕り候間舊倍之御愛顧之程伏して願上候也
牛莊亭白

雇入

熟練ノ技師及助手各一名入用希望者ハ至急來談アレ

營口元神廟街 三船寫眞館

一瀛船貨物運搬業
一浮船及瀨取請負業

右營業精々勉强致し迅速御用辨可仕候

營口南永世街第一市場ゟ西へ入る

遼河運輸 同濟公司

上海 中井洋行

專運日本各式紙料

本行設已多年曾與日本製造名廠訂有專銷之約凡新聞紙料印書稍各式紙張票包棉紗料草板紙張日本機器連史紙五彩字運器其他各件紙料一切統由本行出售貴客惠顧請至江西路五十一號門牌可也

中井洋行

東營口西北街 裕和盛 電話八一番

東清鐵道 遼河 貨物運送業

雜貨商

新荷着

朝日ビール 日本酒澤の鶴 洋酒、食料品 和洋鑵詰、食器 內外煙草、葉巻 エジプト、文具 化粧品、金物類 肥前白米、醬油 酢、木炭、其外色々 卸並に小賣

彩票 每月 大連 南洋 湖北 發賣

本店 長崎 支店 芝罘 鐵嶺 旅順 京城 仁川 木浦

新荷着

▲板材木 ▲木炭 ▲生石灰 ▲竹、疊 ▲亞鉛板 ▲洋釘 ▲日本米 ▲石材

喜久洋行

營口永世街八十號 （電話百五十二番）

商號

夏もの大賣出し

永世街第貳市場前

木村呉服店

（電話八八）

六月十五日より六月二十日まで

出張 鐵嶺 鐵嶺倶樂部內

日本及清國政府認可招牌爲記

胃症良藥

總售處 日本 東京 大阪 山田安民大藥房

寄售處 營口永世街 電話百九十番 回天堂三木大藥房

啓者此藥爲日本海陸兩軍諸大名醫及藥劑官五名共同研究極力參考始得發明其劑其主効之顯著久已名馳內外誠蓋世無比之良藥也倘蒙 仕商惠顧請認明本舘招牌爲記庶不致誤

胃活專治効力 隔食。胃弱。多年胃弱。胃炎。胃痛胃痙攣（即或時疾節）食物不進。胸痞。（胸積弊）（食物不消化散）宿醉。（即昨日飲酒今日尙醉）惡心嘔吐。（見食吐）吐酸嘈雜。膨漲。或小兒吐乳等胃症若少服之則靈驗如神云

胃病形骸 胸張困苦○食物不進或食過多○胸漲痛打臭噫○吐粘涎○吐酸水○血氣逆上則目昏花○腰腿發冷○或大便不下○或時下瀉○或腹內無力氣不時憂鬱○顏色靑黃○身體困倦○或勞働而無力○且無記憶○若少出力則厭○不時好睡此等症皆胃病之形體也

價洋 三日所服藥料定價洋一角〇八日所服藥料定價洋二角五分 十七日所服藥料定價洋五角〇三十七日所服藥料定價洋壹元

○板材木 ○蚊張 ○金物類 ○金庫 ○疊建具 ○花蓙 ○椅子テーブル ○ペンキ ○洋燈類 ○文具 ○鰹節雜魚 ○紙類 ○酢醬油 ○罐詰 ○其他雜貨色々 新荷着大安賣

㊂ 營口西北街 石光洋行

遼陽西門外 石光洋行支店

資本金參拾萬圓 日清合股

昌 滿洲昌圖株式會社 營口分局

營口元神廟街第貳九八號

總局 盛京省昌圖府東街

既設分局 牛家屯車站、昌圖車站、四平街、通江口、大連、遼陽

本公司經官准認眞開辦左開生理

一、東清鐵道轉運
二、昌圖以北馬車運送
三、轉運貨物保險
四、抵貨滙兌
五、各支店所在地棧房

敝州關內外鐵道又海外轉運（與大清通運公司連接）東清鐵道沿路樞要各站分局現方在設備中倘蒙遠邇貨客愛顧祈貨客親自到本賬房及各處分局賬房面議爲荷特謹白倘途中有水濕毀壞短少等之損傷本公司言明按卸地市價包補此

工 飯塚工程局材料部

營口元神廟街 （電話百三十五番）

弊局土木建築材料品の各產地と特約を結び廉價を以て多少に不拘賣却仕候間御引立の程奉希上候

一北海道產松大角材外種々
一石灰、石材、敷石、碎石、煉瓦等
一日本石炭數種

軍隊用雜貨 日用品雜貨 吳服太物類 化粧品類 陶器類 食料品類 卸小賣

其外新荷着精々安價販賣

石原商店 （營口永世街七十号第二市場東）

自造 煉瓦●瓦 並に各種石材販賣

營口靑堆子 加州組 （電話八十六番）

謹告

弊店儀今度彌生跡を引受け新來の年若手形を揃へ料理は勿論御待遇家事萬端一大刷新を加へ御手輕御淸遊に適する樣店中車輪の大勉强何卒倍舊御愛顧の程伏して

御客樣 奉願上候 店一同

營口永世街第壹号 電話四十一番 （彌生跡）

酔月

濟生八方製造發售廣告

啓者敝社長山田氏夙爲衛生起見詳查日清韓人之体質博探東西古今之神秘研究多年始得左開八種之靈藥于茲同志相集豫備資金一十万元創立日華製藥合資會社即經官准現將本社開設於營口永世街甲一六六號精撰藥材留意製劑自造所發明之濟生八方克已從廉專向日清韓各地方出售且卜要地設在分舖或寄售處以期衛生之洽及而圖十劑以上則爲躉賣特行折價切盼中外貴客鑒其誠實無欺藥效亦異尋常陸續賜顧是荷

仁 爽快丸 （芳香淸凉驅邪避瘟誠是常備之靈丸也立消飲食之毒兼淸內即是食後之要劑也忽去口內惡臭能美香聲最爲接客之佳品也）

義 腸胃散 （健胃悄腸速化飲食眞是天下之靈散也縱雖多年難症服膺數次無謂未曾全癒則爲小兒下蟲之特效藥具名嘖々于世）

禮 婦女散 （不論各般常症並胎產諸患靈驗如神所謂婦人專用之妙散也凡婦女已迄妙齡之後須備此藥常爲袖中之至寶）

智 鎭腦散 （專鎭頭腦並和神經藥效顯著誠是未曾有之奇方也快通大小二便以解秘結而和腹內最爲古今之良劑也）

忠 消熱丸 （消散邪熱立使心身舒暢神效偉大眞是必携之靈丸也縱雖危急熱性當其初期取用靈應不誤立以全治）

信 掃毒丸 （專治楊梅瘡毒以及一切毒瘡藥力無比眞可驚之秘劑也特有掃盡小兒胎毒瘡恰似霜風吹枯葉之奇効）

孝 淸明水 （專治各般眼疾之靈水不論輕重一經用過立有靈驗盲者復明能適一切耳患之洌液不拘久暫一過點用奏效異常聾者再聽）

悌 瘡傷膏 （專治瘡傷等身面諸疾之妙膏即一擦用應效立著痛癢忽止又遇蜂蝎叮螫等諸虫毒宜將此膏擦敷患處痳痛立治毒氣悉散）

營口永世街甲一六六號 日華製藥合資會社 敬白

宮門抄

二十一日

理藩院　光祿八旗兩翼値日無引　見　江蘇臬司朱家寶請
訓　色楞額請假十日　兵部奏派査齋之大臣
派出榮壽　芬車　誠全　常山　全福　善旌　善豫　德峯
召見軍機　朱家寶

提督衙門奏據左營叅將胡煥文遊擊王金鈺督飭河陽汛守備鮑維翰千總李惠王夢松鮑維彪金廷祥徐元俊把總劉椿高得山劉文明李世勳王吉元孫繼成張得福會同叅將曾崇蔭趙春霖遊擊張永泰撤任叅將金如鑑都司白金聲守備金銘劉鳳藻蘇運元王耀明左翼翼尉烏珍大興縣知縣何承謨等拿獲遊勇執持槍械刀傷事主明火盜犯董二即洛董等十五名口又據右營叅將趙春霖遊擊張永泰守備李榮等拿獲執持洋鎗刀棍攔路搶刧行人車輛縣頭盜犯張群兒孫受全即孫小旺兒等六名均請旨交刑部

奏議

商部奏江蘇紳士籌築本省鐵路摺

奏為江蘇紳士籌築本省鐵路設立公司公舉總協理應准先予立案恭摺仰祈
聖鑒事竊臣部於光緒三十二年四月間接據江蘇通省京官暨在籍紳士日講起居注官翰林院侍讀學士惲毓鼎等二百五十六人公同呈稱竊維近年風氣漸開鐵路關繫之重盡人皆知若皖贛川粵閩浙等省類皆由全省紳商合力籌辦均邀奏奉
諭旨允准在案江蘇處江海要衝為東南綰轂之區現在滬甯業已借款開造此外幹枝各綫大概自江以南由上海經松江以達於浙自江以北由海州經徐州以達於豫貫輸衔接亟應首先籌築以握利權其餘各綫亦宜陸續測勘次第開築現經在籍紳商屢次集議擬先集股款一千萬元設立蘇省鐵路有限公司由創辦諸人先行認定百餘萬元以為勘路興工之用路未告成以前之股息擬就地方情形酌量另行籌補惟造端宏大風聲所樹首在得人非資深望重為全省紳商所信任者不足以膺茲鉅任查有商部右丞王清穆學識宏通思慮周密擬公舉為鐵路總理商部頭等顧問官翰林院修撰張謇才具恢宏辦事練達擬公舉為協理以之主持公司一應事宜必能措置裕如為蘇省力謀公益毓鼎等或服官京師或散處鄉里往復電商意見相同除將勘路集款招股興工各詳細事宜公同妥訂章程再行呈請核奪外謹將設立蘇省鐵路公司公舉總協理緣具大概辦法公懇據情奏明立案請
旨遵行又准工部尚書陸潤庠都察院左都御史兼署禮部尚書陸寶忠內閣學士兼禮部侍郎銜吳郁生宗人府府丞陳名侃外務部左丞鄒嘉來署外務部右丞雷補同等函同前因並稱江蘇鐵路亟宜籌築潤庠等事關桑梓允宜力贊其成王清穆張謇熟諳時政鄉望夙孚令其規畫路務必有可觀公懇准如所請各等語臣等伏查蘇省物產富饒地勢形便外環大海中亘長江與山東河南安徽浙江各界毗連商賈往來極形繁盛實為東南衝要之區現在路政日見發達所有安徽浙江兩省鐵路業由該省紳士先後自籌建築呈由臣部奏奉
諭旨允准在案今江蘇紳士惲毓鼎等呈請援案辦理將來與安徽浙江等省接軌合轍以冀商運便捷力保利權洵為扼要之圖其公舉臣部右丞王清穆翰林院修撰張謇辦理鐵路事宜查右丞王清穆才大心細規模宏遠夙在臣部辦事勤中窾要上年奉
命考察商務暨會查路礦款項周歷沿江沿海各埠於鐵路各項辦法均曾研究茲雖在京供職而函電商榷遙為控制於路務自有裨益既經該省紳商等合詞公舉前來可否仰懇
天恩俯念路政重要准將臣部右丞王清穆派令總理江蘇鐵路以順輿情修撰張謇才具開展辦事結實向能整理實業究心商務於鐵路事宜亦所熟悉既為鄉里所推應請
欽派為協理所有招股勘路購地興工各要端均應由該紳等妥慎籌畫隨時稟呈臣部詳核奏明切實興辦以一事權而聯衆志至該省路綫除滬甯業已借款建築
欽派大臣辦理外該紳等所稱自江以南由上海經松江以達於浙自江以北由海州經徐州以達於豫首先籌築以收貫輸衔接之利意在使內地土貨灌輸商埠為利便運途收回利權起見籌畫至為允當應准先予立案俟股本集有成數即由臣部飭令趕速興工一切遵照臣部奏定章程辦理除俟該紳等擬具詳細章程勘定路綫繪圖貼說呈由臣部再行奏明外所有江蘇紳士籌築本省鐵路設立公司公舉總協理應准先予立案各緣由理合恭摺具陳伏乞
皇太后　皇上聖鑒訓示謹　奏閏四月初三日奉　旨
依議欽此

中外要聞

●藏摺漏發傳牌　聞兵部捷報處接收昌平州抄書遞到駐藏辦事大臣奏摺報匣一個四百里隨摺清文滾單一紙並無漢字傳牌所有拜發日期未能註明本處無憑查據碍難呈遞即回堂請示核辦聞兵部堂官諭飭捷報處司員由接到日期繕寫報條先行呈進免有遲延而重軍報

●運槍到京　北洋轉運局派委押運快槍六十二箱每箱二十桿共計一千二百四十桿於二十一日由津裝火車運京交陸軍第六鎮矣

●旗兵開往保府　聞練兵處新挑八旗兵丁已於今日早車先將正白旗者開往保府訓練矣

●議劃一度量衡　商部前擬將通國所用度量衡改歸一律已通飭各省督撫將現行款式報部茲聞各省已陸續覆部刻經商部調察大略相同已飭諭各司員從速參酌刪改俟改妥後各省皆遵照北京者為標準以期整齊劃一而免參差

●富紳擬設織布廠　順屬紳商文某居京南青雲店富甲一鎮現擬自行籌款在青雲店本鎮設立織布廠一區以興工藝藉可教養本地貧民現以建廠購地擬不日即禀請商部立案矣

●衛生局擬購給孤寺　京師巡警廳前擬在給孤寺廟內建設一節該寺住持僧人即在寺內設立學堂遂已作罷論茲聞現在衛生局以該寺衝要塏爽亦擬將此廟改建衛生局並聞已派委員與該寺住持僧商議給與五千元購買此寺該住持僧尚未允諾

●海軍肄業生改入商船學校　據東報稱中國海軍肄業生六十五名業於東曆上月二十日檢查其體格事畢均准入東京商船學校矣該肄業生咸係官費留學中國政府初尚囑日政府派入海軍兵學校肄習奈該兵學校設備尚有不完全之處實未足收容中國肄業生恐其或貽缺憾前由日政府向中政府當軸互經妥協改准入商船學校肄習云聞該肄業生均係中國水師學堂暨日本海城學校留學之生徒中所選拔者概以學業優秀見稱許蓋商船學校功課程度本以高等中學比併非優秀者不得入學其肄習期限預修科二年本科二年實地肄業又二年共計六年定作畢業之期其中實地肄業科二年者與海軍兵學校科程同專修砲術暨魚雷術等操縱事宜毫不異在海軍兵學校肄習殊海軍肄業之事以慣習海洋之勤力為貴故日政府現將茲肄業生定在練習船明治號內充作寄宿舍均不准隨便擇定其住處云

●美艦隊操演之消息　東報稱美國東洋艦隊前由橫濱向中國前敵聞其目的即係在烟臺附近洋面將行操演云

●奧皇聲明擔保平和　奧皇惹塞夫觀見匈牙利國使臣聲稱三國同盟一事擔保平和洵非鮮淺宜竭力以聯結邦交

●德奧睦誼加厚　德皇往訪奧皇一事實於德奧兩國睦誼益加敦厚

●俄國召款不確　傳聞俄國新召募外欵一節然俄國官場云現無此事

●俄大臣之遊法　法國坦報章云俄國維第伯爵遊歷法京一事實於政治及財務毫不相涉云

●俄皇之遊歷　俄皇隨同宗室擬於克里密亞地方遊歷少時

●擬在滬會商學務　聞官場消息云澤公尚其亨兩大臣約於六月初十日前後回滬故各省提學使等擬於六月初出京赴滬俟澤公等回滬礎商學務然後東渡云

●奧皇之聲明同盟　奧皇惹塞夫觀見匈牙利國使臣申明德奧義同盟一事意在力圖防衛確保平和即德皇之來維也納者正所以敦厚睦誼聯結邦交為鞏固同盟起見而義國亦實望之矣

●英軍剿匪情形　南菲土蕃滋擾一節英政府飭令陸軍大佐馬根西前往勦捕現於摩梅村包圍匪徒竭力攻擊匪魁梅羅喀滋爾以及黨羽二百五十人均斃之但官軍亦有死傷即杜蘭斯巴爾及那達爾人之將士亦有死者英國受傷兵員八名並聞英國兵員現在戰疆約五千四百名紏由那達爾政廳正於那達爾募兵約有二百名於好望角募兵五十名以便添調救援云

●首相逝世　紐西蘭首相悉登君逝世矣

●英國釐定兵制　英國斯坦達杜報云兵部尚書波爾聖君此次決計釐定兵制擬由步兵隊將尫弱兵員一萬人裁撤又減砲兵隊編為四十八大隊別添設補助大隊云

雜報

●范司馬注重馬賊　昨由鳳凰城來人云該城廳尊何司馬紹卿已於華歷閏四月十八日奉命交卸新任廳尊范司馬接攝篆務何公將次歸省范公履新後聞茶會諸紳乃即席演說日予素悉東邊一帶時常有盜賊麏集擾害鄉閭以致商民不得安業今本廳忝蒞茲首宜以除暴安良為行政之要點云云

●警弁信詐　昨聞南來行人風傳復州巡警營有一哨弁家道富殷心性闒弱附近有山殊峻深谷幽蹊樹蔽入日其中乃有多數山賊嘯聚據為巢穴乘時出而搶刧山陬海曲不勝擾害官兵等未悉地利碍難盡力剿除因致賊等有恃無愈恣肆披猖前旬賊曾寄一信函於該弁啓視內云某日入夜時必羣往鄉爾眷口盡為質票云云該弁大為驚駭急調其所部兵隊日夜守護其宅或日斯殆賊等明修棧道暗度陳倉之計該賊以便乘機往他處行刧又有日抑或該賊心存妬嫉假揑此函陷該弁不題哉以後如何容俟續訪

●賊勢猖狂　茲聞南海來人云近日海上突有賊船大肆猖獗嘯聚醜類二百餘名借乘民船拾四五隻恃有大桿利器并多快槍抵抗官兵不顧生命且專捉已經保險諸船見有標插黃龍旂者則必刧去約共刧去六十餘隻重脅贖金少則決不釋放乃日爾輩納捐則有錢遇刧則無錢矣云云事為魚業公司總辦黃公所聞傳聞黃太守調取復州巡警營隊總巡之隊前往勦除盖陳隊素稱勁旅并本司所募之隊會力攻捕誓滅群賊俾得永絕根株以保魚業云云

●會永時行　本埠商客因南北貨物市行無可貿遷故致會水手票小洋錢等市行皆屬疲鈍昨日向上海會水每千兩給收主加色二十四兩向天津給收主加色五十兩向瀋陽平市出收主兩不加色向寛城子吉林皆給收主加二十五兩本埠現銀每錠加色二兩七錢小洋錢換爐銀一錠八十元手祟羌帖每元皆換爐銀七錢二分三厘云

營口捐助舊金山華僑震災銀洋字號姓名列左

同泰興　助洋五圓
義泰慶　仝五圓
天成玉　仝五圓
天益棧　仝五圓
恆裕源　仝五圓
德盛泰　仝五圓
和記　仝五圓
廣德慶　仝五圓
同興公　仝五圓
義順元　仝五圓
永隆泰　仝五圓
永升太　仝五圓
通順泰　仝五圓
三合福　仝五圓
四義利　仝五圓
永豐盛　仝五圓
玉昌棧　仝五圓
怡興源　仝五圓
和興棧　仝五圓
信益棧　仝五圓
和太昌　仝五圓
廣帮永合豐　仝五圓
大盛亨　仝十圓
信昌恒　仝十圓
裕盛源　仝十圓
永惠興　仝十圓
東生長　仝十圓
興順金　仝十圓
正祥字　仝十圓
天合濠　仝十圓
鴻盛玉　仝十圓
同茂昌　仝十圓

東記棧　助洋五圓
廣順號　仝五圓
德合興　仝五圓
義和藥局　仝五圓
同興茂　仝五圓
乾豐泰　仝五圓
謙豐久　仝五圓
興合勝　仝五圓
和泰乾　仝五圓
新來春　仝五圓
益昌盛　仝五圓
元順和　仝五圓
魁昌湧　仝五圓
永順泰　仝五圓
東益盛　仝五圓
豐盛合　仝五圓
大德福　仝五圓
同盛德　仝五圓
萬興利　仝五圓
福春長　仝五圓
廣帮溢和　仝五圓
世昌德　仝十圓
晉太豐　仝十圓
志發合　仝十圓
慶豐號　仝十圓
天合益　仝十圓
恒義利　仝十圓
永發祥　仝十圓
會通錦　仝十圓
鴻盛利　仝十圓
天德和　仝十圓
義豐恒　仝十圓

（未完）

廣告

啓者敝館現在擬定推廣報務新增機器以便印刷各種册籍單張凡大而書籍廣告傳單及小而商報名片等類皆能妥實迅速定期取件並能代譯日英各文一切紙料悉從東洋自行運到各式既全價尤廉減較之耳購本處者其價目格外公道　貴官商賜顧無論何件均可訂印且不拘多寡一律定價以廣招徠務乞隨意惠臨面訂一切可也

滿洲日報帳房謹啓

營口旅館料理店案内（いろは順）

旅館料理 第一樓 元神廟街九十六號（電話八四番） 營口ホテル

料理 入船亭 永世街百八十三號 谷初次郎

御料理並ニ温泉 一力 毎日新湯 營口永世街 店主 堀万助

旅館 日營ホテル 河岸通り 店主 井上源吉

料理 東京館 永世街八十六號 店主 村上京四郎

旅館 東京樓 營口新市場前（電話一六七番、四四番） 店主 熊田粂次郎

旅館 東茂旅館 西北街百七十三號正金銀行西三程

料理 千鳥 元神廟街百三十三號 店主 吉住善藏

料理 沖の島 永世街百六十四號 店主 中川彌三郎

料理 吉野亭 永世街八十六號 店主 坪田正好

旅館料理 高砂ホテル 高砂亭 西北街（電話一四五番） 店主 片山小みつ

旅館 大和館 永世街三十四號（電話十一號） 店主 前田九一郎

御料理 梅廼家 營口二本町 田村瀧太郎

料理 萬梅 營湊門街第百〇四號 店主 田島彌助

料理 まんなをし 永世街字二本町二百五十九号 店主 和田常松

和洋料理 公樂園 南永世街

料理 喜樂亭 營口平野町

旅館 東雲旅館 永世街七號 店主 谷口今朝太郎

料理旅館 醉花園 永世街百二十七號
澁谷旅館 店主 澁田留吉

さるそば 第一更科 營口元神廟街
さるそば 第二更科 永世街鍋の湯角

和洋料理 松月亭 營口元神廟街一四三号 店主 住松信太郎

料理 都樓 平野町 店主 坂本ちか

御旅館 品川館 營口永世街一六五號

奉天旅館料理屋案内

商人御定宿 瑞豐館 奉天小西關大街北側 館主 河野嘉吉（電話　號）

會席御料理 高等御旅館 天神樓 温泉付大勉強キレーヂライシヒ 奉天小西關大街北側（電話　號）

旅館料理店 日盛館 奉天小西關大街南側 館主 入江熊男（電話　號）

旅館料理店 梅松館 奉天城内灰市街東華門宮殿東側 館主 押尾富次郎（電話　號）

御料理 梅ケ枝 奉天小西門より一丁西の辻北入 館主 辻井ムメ

高等御旅館 茂林館 奉天小西關大街路北（電話二十五號）

旅館料理店 日章館
牛肉雞肉すき燒 日章亭 奉天小西關大什字街南へ入（電話　號）

御旅館 瀋陽館 奉天小西門外大街路北

さるそば 更科 營口支店 奉天小西門外金城館前

御定宿 第二東京館 奉天小西關第五分局八〇一〇號 館主 松田平四郎
今回大改良を加へ旅館専業にし御客様の便利を斗り内湯新調仕候間御來宿の程奉願上候

御旅館料理店 新日奉館 奉天大西門際 館主 濱田アヤノ

遼陽旅館料理屋案内

旅館料理業 日營ホテル支店 主任 林德松

御料理會席 蘂水館 主任 朝枝園捷

旅館西洋料理 遼陽館 主任 永瀨宇吉

旅館料理業 公陽館 主任 宮川秀基

御料理會席 末廣屋 主任 山根初之亟

御料理 凱旋亭 色々應御注文 主任 古谷庄太郎

旅館御料理 遼塔ホテル 主任 木村常吉

遼陽兵站司令部指定ホテル 遼陽俱樂部 營口東雲館支店 主任 谷口今朝太郎

會席 玉家 主任 西野治三郎

和洋料理 御旅館 滿洲ホテル 遼陽西街西門二一七号 上松榮治郎

御料理旅館 扶桑館
奉天大西關大什字街 第五分局千〇六十八号
館主 堀田ハル
電話　号

日本石炭新荷着
多少に係らず御用仰付られ度候
綏定門街 電話百五七 新玉倉庫

元祖 アイスクリム
山金
●斯道の元祖老夫婦が多年の經驗を積みし
●味を試み（アイスクリム）の由來如何を知れ
（清國營口平野町）

古料理 満月

平野町（電一六二）
満月支店 平野町入口
店主 青木勝惠

御料理 本店 金城館 奉天小西關新來當街々（電話十九）

御旅館 金城ホテル 奉天小西門街大什字街（電話二〇）

御披露

追々暑氣に相向ひ申候處各位倍御清榮奉大賀候陳は今般營業擴張と同時に營口支店に於ても在來の婦人一切入れ替へ新に江戸生粋の美人數十名を呼寄せ候從つて趣向も更り千編一律の遊びにあかせられ候御方樣には一入の興味を感せらるゝことと奉存候尚樓上等も暑さに應し設備を改め候間御納涼旁あつさりと晩餐を召させらるゝにも好適と存申候御散歩の折柄是非共御試遊被下度伏て奉願上候

御料理 支店 金城館 營口永世街（電話八三）

御旅館 支店 金城ホテル 營口永世街

御料理 支店 金城館 大連市吉野町

御旅館 支店 金城館 大連市吉野町

Foreign Goods.
各國高等雑貨 御小賣
三友洋行雑貨部
清國營口永世街 甲貳拾五号 電話一五四
帽子手袋 ヱリ襟飾 シャツ沓下 靴 鞄 洋服付屬品一式
香水石鹸 婦人小間物 化粧用品 旅行用品 椅子寝台
Sanyu-yoko.

大日本政府特定
官製口付紙捲煙草
滿州一手輸入發賣
江副洋行
營口永世街

ビールも雑貨も船毎に新輸入とは愉快だね アハヽヽヽ

各種雑貨一概俱全

加藤洋行

東營口東海關後街

廣告

高等麦酒スペシャルライト

スペシャルライトは東洋に於ける外國製麥酒を驅逐せんが爲め特に釀造せるものにして原料精撰風味高尚夏季唯一の好飲料たるは世上已に定評あり

六月

釀造元 大日本麥酒株式會社

滿洲一手販賣店 營口元神廟街 關東公司雑貨部（電話五番）

分店 奉天四平街電話十三號 關東洋行

滿韓境上 唯一樂園
五龍背温泉

安奉鐵道安東縣驛ヨリ五龍背驛迄一時間半
温泉場ハ五龍背驛ヨリ僅カ一丁
眺望絶佳今ヤ新緑滴タルノ下清流掬スベキノ仙境タリ
當温泉ハ元陸軍療養所ニシテ今回公衆ノタメニ開放セラレシモノナリ
効能ハ脚氣、痔疾、刀瘡、神經病、胃病、子宮病、僂麻質斯、黴毒、痳病等ニ特効アリ

爲替相場（六月十六日）

日本向	百〇一圓	（軍票百圓に付）
上海向	七十一兩	（同）
天津向	一百三圓六十二錢五厘	（百弗に付）
芝罘向	一百〇三圓六十二錢五厘	

日本品最近物價表 加藤洋行

紙類 半紙	一〆	二圓九十錢より三圓廿錢
美濃紙	全	七圓五十錢
仙花紙	一帖（六十枚）	六十錢
狀袋	全 二十枚綴	三錢二厘以上四錢
室内装品飾及寢具 矢野洋行		
蒲團	百枚	十三錢以上十八錢
座ブトン	三枚組	六圓九十錢以上六十五圓
疊		
蒲棉	一	二圓六十錢以上三圓
麻緞通	十枚	八圓
綿緞通	一疊敷	三圓
	全	三圓五十錢

MANCHURIA DAILY REPORT.
Subscription 4 cts. a copy
80 cts. per month.

本紙定價

一枚ニ付	銀四仙
一ケ月前金	銀八十仙
半ケ年前金	四弗八十仙
一ケ年前金	銀九弗六十仙